

専門分野・基礎看護学 授業計画

授業科目及び時間数	看護研究の基礎 1単位 15時間		
開講時期	2年次 後期		
担当教員	吉田聖乃	実務経験	有
<p><科目のねらい> 看護職は社会・人々からより質の高い看護を提供することが求められ、看護者自身もより高い看護をしたいと思いつながりながら日々の看護を行っている。このような人々のニーズと看護師自身がより高い看護をしたいと考えた時には、看護についての疑問や問題が見いだされる。それらを解決するための科学的思考と姿勢に基づいた看護を実践する研究力を養う。</p> <p><到達目標> 1. 看護における研究の意義と方法がわかる 2. 研究のプロセスとその進め方がわかる 3. 研究の一連の過程を学ぶことにより、科学的思考と姿勢をもつことができる</p>			
授業計画・内容・担当教員			
1回目	1. 看護研究の目的と意義 2. 看護研究の全体の流れ 3. 研究疑問	講義 演習（疑問をリサーチクエッションへ）	
2回目	1. 文献の探し方 2. 文献の検討の仕方	講義 演習（文献検索、文献カード）	
3回目	1. 文献レビュー 2. 研究目的の決定	講義 演習（リサーチクエッションの構造化）	
4回目	1. 研究デザインの種類と選択 2. データの収集・分析	講義 演習（研究デザインの選択）	
5回目	1. 研究における倫理的配慮 2. 研究計画書の作成	講義 演習（研究計画書の作成）	
6回目	1. 論文の書き方 2. 研究成果の公表	講義 演習（文献クリティーク）	
7回目	学会の参加 静岡済生会総合病院院内学会の参加	見学 課題（クリティーク）	
8回目	試験、まとめ		
評価方法	授業・演習取り組み姿勢、レポート、筆記試験から総合的に評価する		
受講生に対するメッセージ	演習の実施なしでは研究の理解に繋がらないため、積極的に演習に取り組んで下さい。		
テキスト	系統看護学講座 別巻 看護研究 医学書院		
参考書			